

第5回

# おおた研究・開発フェア

おおた拡大ビジネスマッチングフェア内事業

## 結果報告書



- 日時:平成27年10月8日(木)・9日(金)10:00~17:00
- 主催:大田区、(公財)大田区産業振興協会
- 後援:(地独)東京都立産業技術研究センター・  
アメリカ州政府協会(ASOA)・日刊工業新聞社
- 場所:大田区産業プラザPiO 1F大展示ホール  
東京都大田区南蒲田1-20-20

## ご挨拶

関係各位

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「第5回おおた研究・開発フェア」の開催につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

出展者各位並びに関係者の皆様の多大なるご支援とご協力をいただきまして無事に終了することができました。

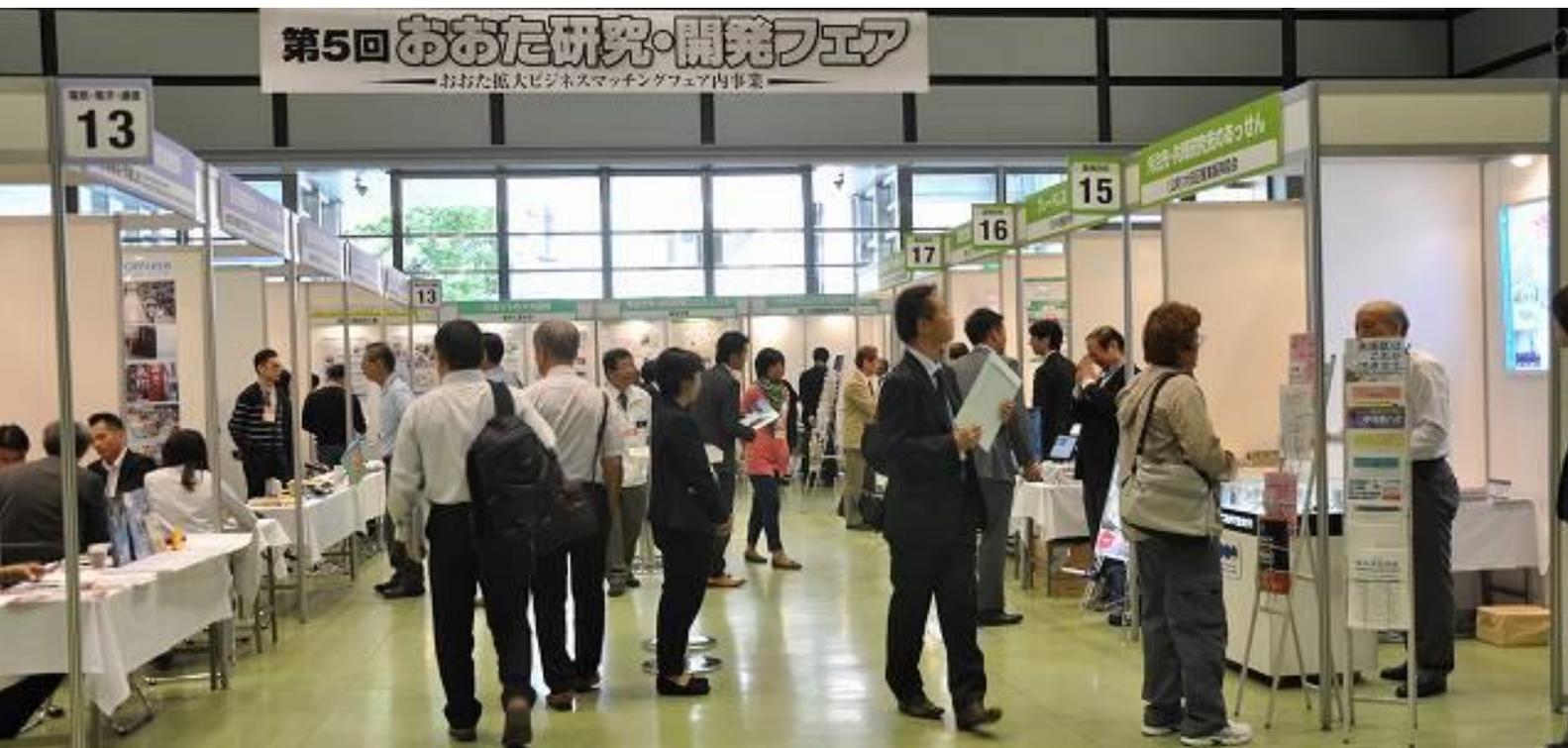
つきましてはフェアの結果報告書をまとめましたので報告させていただきます。

今後とも関係各位のより一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げまして、御礼の挨拶とさせていただきます。

平成27年11月

大田区

公益財団法人大田区産業振興協会



## 開催概要

- 名称 第5回おおた研究・開発フェア
  - 主催 大田区、公益財団法人大田区産業振興協会
  - 後援 (地独)東京都立産業技術研究センター、アメリカ州政府協会(ASOA)、  
日刊工業新聞社
  - 開催日時 平成27年10月8日(木)・9日(金)10:00~17:00
  - 会場 大田区産業プラザPiO 1階大展示ホール
  - 入場料 無料
  - 公式HP <http://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/5/>
  - 出展規模 92ブース(研究開発成果・新技術の発表を行う企業・大学・高専・研究機関90団体・・・  
大田区企業24、大学・高専・研究機関42、全国の企業24)
  - 来場者数 1,865人(初日952人、2日目913人)
  - 同時開催 第51回モノづくり受発注大商談会 in 大田 (10/8 12:30~17:30 コンベンションホール)  
大田区企業立地セミナー (10/9 10:30~12:00 C 会議室)  
特別講演(ガンダム GLOBAL CHALLENGE) (10/8 13:15~14:15 コンベンションホール)  
国際取引促進商談会 in 大田 (10/8 14:00~17:00 小展示ホール)  
医工連携セミナー (10/8 10:30~12:00 特別会議室)  
出展者と企業のマッチング会 (10/9 10:30~17:00 小展示ホール)  
特別講演(シミズの考える海洋未来都市構想) (10/9 13:30~14:30 コンベンションホール)
- (以上は「おおた拡大ビジネスマッチングフェア」内事業)
- (地独)東京都立産業技術研究センター「施設公開」(10/8、9 終日)
- (以上は併催行事)



特別講演



国際取引商談会 in 大田



出展者と企業のマッチング会



第51回モノづくり受発注大商談会 in 大田

## 開会式

●開会式 2015年10月8日(木)9:45~10:00

●主催者:

大田区長  
松原 忠義



●主催者:

(公財)大田区産業振興協会  
副理事長 清水 繁

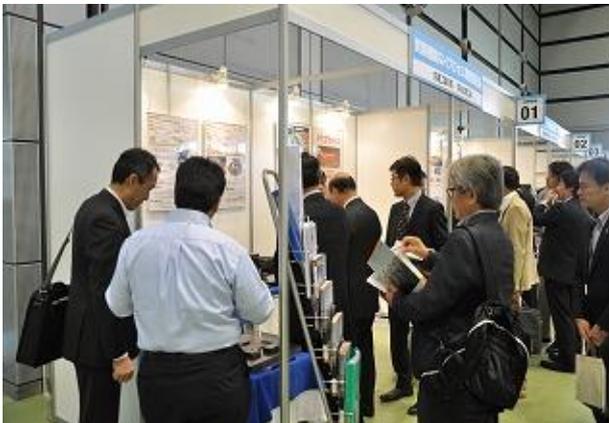
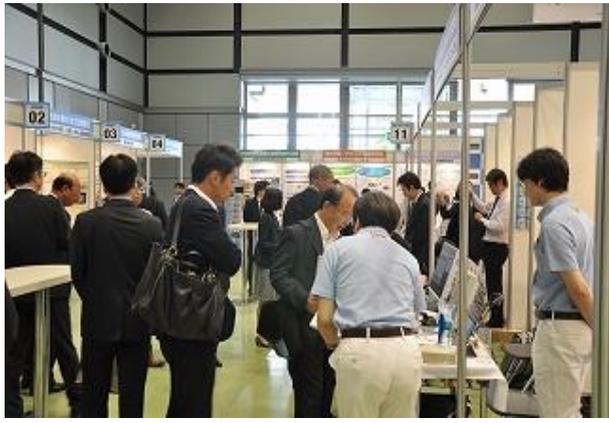
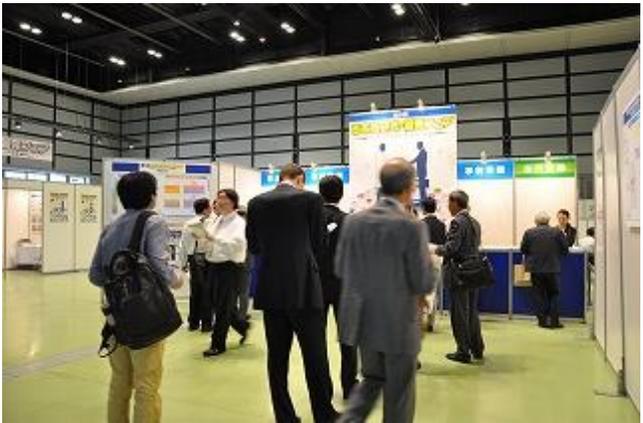
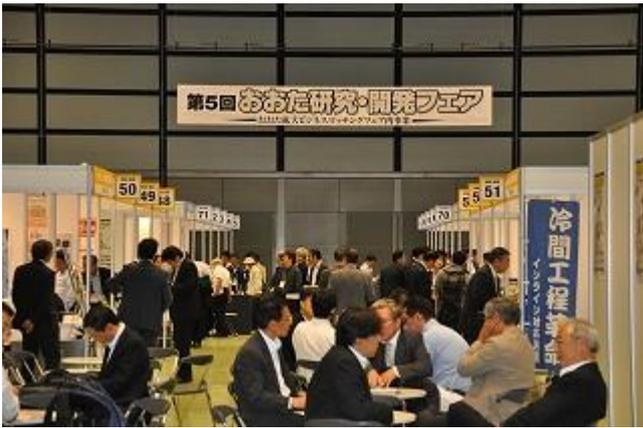


●来賓:

大田区議会 議長  
松原 茂登樹 様



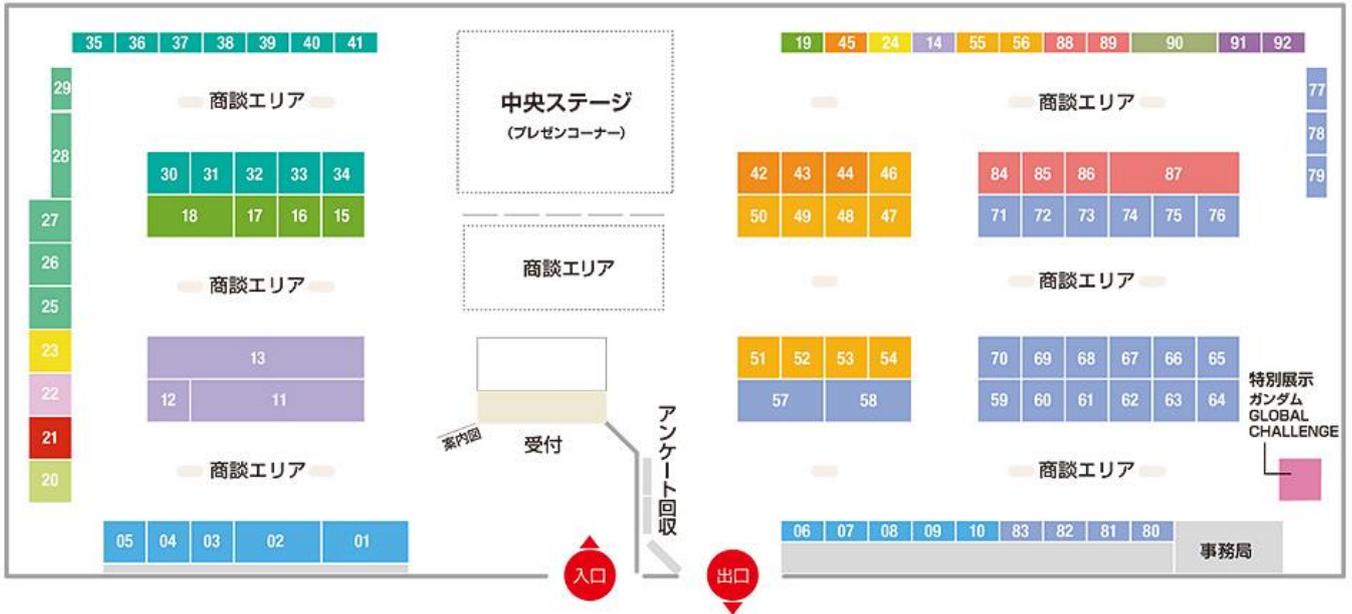
# 開催風景



会場	10月7日 木		10月8日 金		10月9日 土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1F 大ホールA～C	第5回 おおた研究・開発フェア 10:00～17:00					
2F 大ホールA～C			創業相談講座 14:00～17:00	企業成長のためのネットワーキング 10:30～13:00	企業成長のためのネットワーキング 13:30～17:00	
3F 特別会議室		最先端テクノロジー LIVE SHOW 10:30～13:00				
4F コンピュータ室A～G	モノづくりの未来 展覧会(仮称) 10:00～17:30		10:15～14:30 「モノづくりの未来」 展覧会(仮称) 10:00～17:30		13:15～14:15 「モノづくりの未来」 展覧会(仮称) 10:00～17:30	
6F 会議室C					大東文化産業振興会 10:00～17:00 10:30～13:00	



## 会場レイアウト



## 出展者一覧

小間番号 01	①丸隆工業(株) / ②(株)会津工場
材料技術	① CFRP を利用した加工用治具 ②薄肉化・軽量化・加工レス・他部品との一体化などが対応可能な世界唯一のダクタイル鋳造法である「Hプロセス工法」を用いた精密鋳造
小間番号 02	傾斜機能材料研究会 / (株)エヌジェーエス
材料技術	傾斜機能材料や金属、セラミックなど種々の材料開発に有効な SPS(放電プラズマ焼結法)技術、サンプル、最新装置を紹介。少量の受託加工からパイロット生産、委託研究開発など様々なご要望に対応。
小間番号 03	不二ライトメタル(株) / (公財)くまもと産業支援財団
材料技術	軽量・高強度・高耐熱を併せ持つ KUMADAI 耐熱 Mg 合金を使用した試作品を展示
小間番号 04	青山学院大学
材料技術	本学、理工学部 に附置された機器分析センターの概要(設備、分析技術、材料研究、解析事例)を紹介
小間番号 05	九州工業大学
材料技術	竹の短繊維(ウイスキー)、竹短繊維を高度に含有したバイオマスコンポジット成形体、タールフリーの竹酢液
小間番号 06	関西大学
材料技術	パネル・技術紹介資料

小間番号 07	<b>日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)</b>
材料技術	日本大学の研究成果である超音波技術を始め材料技術・機械装置・加工技術等多用なシーズのご紹介
小間番号 08	<b>岩手大学</b>
材料技術	三陸沿岸ものづくり企業の復興支援活動 ～生体適合性、耐食性、耐摩耗性に優れたコバルト合金の展開～
小間番号 09	<b>岐阜大学</b>
材料技術	延性破壊予測技術の開発・有限要素法解析技術高精度化未利用エネルギーの活用(廃棄物等)
小間番号 10	<b>豊田工業大学</b>
材料技術	従来技術では可能でなかったレベルの光輝窒化および狭いスリット 内面の窒化も可能なアトム窒化法の展示
小間番号 11	<b>(独法)中小企業基盤整備機構 東北支部</b>
電気・電子・通信	中小機構が運営する全国32のインキュベーション施設についてのご紹介
小間番号 11	<b>ライフラボラトリ(株)</b>
電気・電子・通信	ウェアラブルセンサー・ビーコンにより人・モノの動作・位置を分析し生産性を改善するシステム
小間番号 11	<b>ディー・クルー・テクノロジーズ(株)</b>
電気・電子・通信	見守りシステム
小間番号 11	<b>(株)NAZCA</b>
電気・電子・通信	素早く、簡単に出来るフッ素成膜(自己組織化成膜法) CS1 工法・CS1(製品)
小間番号 11	<b>(株)インターローカス</b>
電気・電子・通信	3D データから2次元展開図を生成するシステムおよびその生成物、パソコンによる折り紙ロボットのデモ
小間番号 11	<b>(株)テクニカルサポート</b>
電気・電子・通信	高性能モータ研究開発総合試験システム EMoTS-01/EMoTS-02
小間番号 11	<b>(株)イナック</b>
電気・電子・通信	デザイン設計から試作品製作まで一貫通貫生産対応により新商品開発の更なる高品質と短納期化へ挑戦

小間番号 12	<b>ながおか新産業創造センター(NBIC) / IPC (株) / (株) パインテック</b>
電気・電子・通信	①IPC(株)：生産設備用電子機器の延命化サービス ②(株)パインテック：仮想COMポート接続リモート制御モデム
小間番号 13	<b>台湾電機電子工業会/台湾電気電子工業会の会員企業</b>
電気・電子・通信	① Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA) ② The Members of Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA)
小間番号 14	<b>明星大学</b>
電気・電子・通信	明星大学の最新研究活動及び成果をご紹介します
小間番号 15	<b>(公財)大田区産業振興協会</b>
環境技術	外注先・共同研究先あっせんシステム
小間番号 16	<b>(有)中野製作所</b>
環境技術	ブレードレスタービン
小間番号 17	<b>(株)DG TAKANO</b>
環境技術	脈動式節水洗浄ノズル「バブル90」(Bubble90)の展示、水道を使用したデモンストラーション
小間番号 18	<b>(一社)ALFAE・テック大洋工業(株) 共同体</b>
環境技術	スマート6次産業化への展開と「地域&バイオマス」の共創
小間番号 19	<b>鹿児島大学 山本研究室</b>
環境技術	火山灰やリサイクルマテリアルを有効活用した環境に優しい藻場基盤材の開発とそのモニタリング
小間番号 20	<b>(国研)放射線医学総合研究所</b>
放射線の産業利用	放医研の多様な放射線場をアカデミアから産業界まで幅広い方々にご提供
小間番号 21	<b>(有)金沢大学ティ・エル・オー</b>
装置・加工	1. 機能性エラストマを用いた力覚フィードバックデバイス 2. 積層造形金型の冷却水管内面の仕上げ加工
小間番号 22	<b>サレジオ工業高等専門学校</b>
新エネルギー	海洋再生可能エネルギー(洋上風力発電、波力発電、水力発電)に関する研究の成果
小間番号 23	<b>(株)三恵技研工業</b>
バイオ・植物工場	・40段スタックプレート用一移動 ・回転型ハンドマニピレータ ー ・セミドライ式給油冷却機

小間番号 24	<b>(株)農援隊</b>
バイオ・植物工場	アイメックシステムを活用したトマト栽培による、収益性の高い農業生産技術
小間番号 25	<b>東京工業大学</b>
ロボット技術	医療・福祉・産業用ロボットとそのメカニズム、アクチュエータ等の機械要素、産学連携事例
小間番号 26	<b>埼玉大学</b>
ロボット技術	大学の研究シーズと企業の技術力の融合をテーマに埼玉大学の研究 開発プロジェクトを紹介
小間番号 27	<b>(株)川淵機械技術研究所</b>
ロボット技術	高性能義手・義肢等の研究開発用ロボット
小間番号 28	<b>公立はこだて未来大学</b>
ロボット技術	・立ち乗りパーソナルモビリティの乗車時の不安を解消する補助装置 ・遠隔操作・点検に役立つ広視野映像を取得する画像システム
小間番号 29	<b>慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 尾上研究室</b>
ロボット技術	マイクロ流体デバイスを利用した情報・ロボット・バイオ応用
小間番号 30	<b>近畿大学</b>
計測・検査	光半導体増幅器を用いた吸光分析装置
小間番号 31	<b>(株)カセダ</b>
計測・検査	企画・開発・設計からワンストップサービスを行います
小間番号 32	<b>茨城工業高等専門学校</b>
計測・検査	①タンパク質の凝集・結晶化の促進技術と分析技術 ②水溶性高分子を用いた金属イオン汚染水の浄化技術
小間番号 33	<b>(地独)東京都立産業技術研究センター 城南支所</b>
計測・検査	産業技術研究センター城南支所活動状況、最新試験装置の紹介パネルおよび事業メニューなどパンフレット出展
小間番号 34	<b>(地独)東京都立産業技術研究センター 国際化推進室</b>
計測・検査	都産技研バンコク支所、海外展開支援事業の紹介パネルおよび事業メニューのパンフレット出展
小間番号 35	<b>(株)フルハートジャパン</b>
計測・検査	塩分濃度計やアイソレーションアンプ等の弊社開発品
小間番号 36	<b>(株)分光応用技術研究所</b>
計測・検査	分光イメージング(Hyper Spectral Imaging)、分光イメージングカメラ

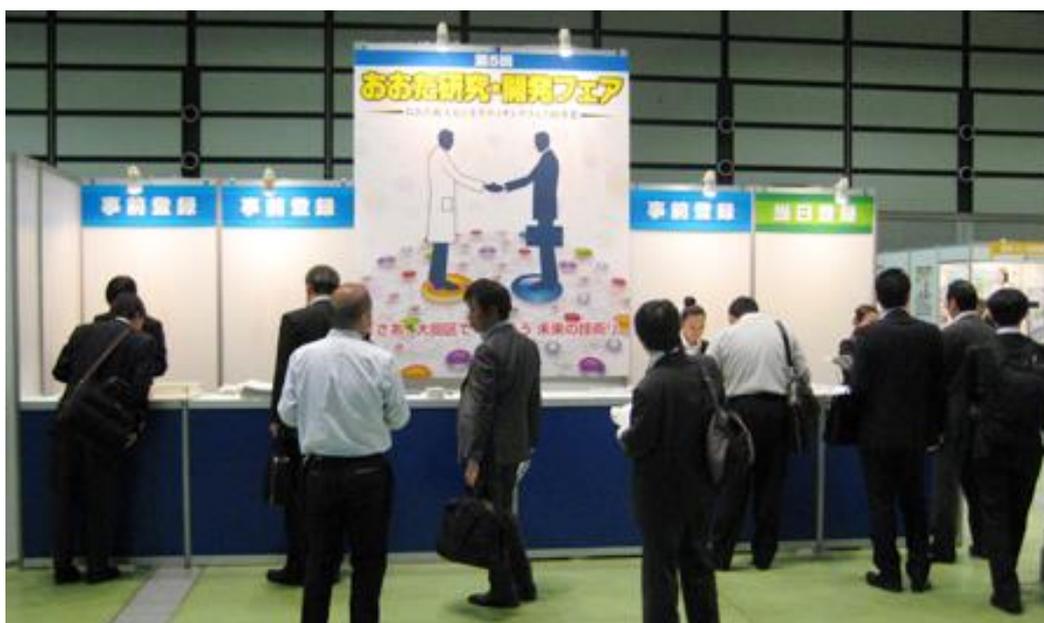
小間番号 37	<b>(株)希望光学システム</b>
計測・検査	汎用画像計測、外観検査ソフト KIBOSYSTEM と KIBOSYSTEM による検査システムの応用例
小間番号 38	<b>(株)エイト産業</b>
計測・検査	アイファンク(画像処理・ファンクションテストの融合合体)
小間番号 39	<b>(有)ファーストライト</b>
計測・検査	インフラ・産業分野向けセンシング機器類と取得データ管理・解析 プラットフォームのご紹介
小間番号 40	<b>富士セイラ(株)</b>
計測・検査	Made in Ota 自社開発の画像選別(検査)システム
小間番号 41	<b>木更津工業高等専門学校</b>
計測・検査	食品の鮮度評価に最適な濁度の測定法・パネル展示
小間番号 42	<b>鹿児島大学 川崎研究室</b>
IT・システム 開発	簡易な 3 次元ビデオ計測システムと Web ベースによるデータ共有 サービス
小間番号 43	<b>日本ユニシス・エクセリューションズ(株)</b>
IT・システム 開発	ポリゴン編集ソフト「POLYGONAL meister」 2015 年 10 月 1 日リリース
小間番号 44	<b>広沢電機工業(株)</b>
IT・システム 開発	制御・基盤技術 汎用 PLC 向け IP プロテクタ・電力見える化ユニット
小間番号 45	<b>(株)クリエーション・コア・コーポレーション</b>
IT・システム 開発	訪問介護、訪問診療、訪問看護スケジュールツール/ PC-PLCインターフェース
小間番号 46	<b>多賀電気(株)</b>
機械・装置	高硬度金型の超精密加工用超音波楕円振動切削装置と硬脆材の精密加工用超音波ドリルユニット
小間番号 47	<b>中央大学</b>
機械・装置	機械・装置分野をはじめ、中央大学理工学部の最先端の研究成果をポスターで紹介します
小間番号 48	<b>(株)富士テクノソリューションズ</b>
機械・装置	環境に優しい液体でサポート材が溶ける高精細3Dプリンタ
小間番号 49	<b>鶴岡工業高等専門学校</b>
機械・装置	鶴岡高専で研究開発している機械・装置

小間番号 50	<b>(株)プリンシプル</b>
機械・装置	ウレタン等の粘度剤発泡塗布装置、ウルトラファインバブル生成装置
小間番号 51	<b>協和工業(株)</b>
機械・装置	冷間成形用潤滑剤塗布装置 FLO ~ JIT
小間番号 52	<b>(有)笠井製作所</b>
機械・装置	簡易型ディスペンサー “チビット”
小間番号 53	<b>(株)曾田鐵工</b>
機械・装置	プリントドエレクトロニクス分野における印刷技術の応用、ビデオ、パネル展示
小間番号 54	<b>S.P.エンジニアリング(株)</b>
機械・装置	水素ガス発生装置
小間番号 55	<b>島根大学</b>
機械・装置	機械要素(特殊歯車装置、軸受など)の設計、強度と振動の解析技術
小間番号 56	<b>(株)iMott / (株)iQubiq</b>
機械・装置	セグメント構造 DLC をつけた締結用平ワッシャ・ゴムメタル・ゴムなど
小間番号 57	<b>(公財)科学技術交流財団</b>
加工技術	インコネル 718、超硬合金などの難加工性材料の加工事例や加工技術および CFRP の成形・加工技術を紹介
小間番号 58	<b>(公財)川崎市産業振興財団</b>
加工技術	川崎市産業振興財団の産学連携・産産連携等の取り組みや、産学連携・試作開発促進プロジェクト参加企業を中心に川崎市の技術力のある試作開発型企業をご紹介します
小間番号 59	<b>スマイルリンク(株)</b>
加工技術	3D プリンタの実演(多種類の 3D プリンタの実演)
小間番号 60	<b>よこはまティーエルオー(株)</b>
加工技術	パネル5枚展示アルミダイカスト製品
小間番号 61	<b>佐藤精機株式会社</b>
加工技術	ブレード、インペラ、薄肉集合管、航空機エンジン部品等、難削材を同時5軸加工で難形状に仕上げる技術
小間番号 62	<b>(株)石川精器</b>
加工技術	最大加圧力 3t 自社製ハンドプレス、カム各種の展示
小間番号 63	<b>(株)リプス・ワークス</b>
加工技術	超短パルスレーザーによる微細貫通孔、テクスチャリングなどの加工技術のご提案及び加工サンプルの展示
小間番号 64	<b>日欧産業協力センター</b>
加工技術	欧州委員会の運営する公的マッチングプログラム「エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク(EEN)」

小間番号 65	<b>(株)エヌアンドエヌ</b>
加工技術	想像を形にするために、培った技術をもとに前へ進めるご提案
小間番号 66	<b>睦化工(株)</b>
加工技術	アイデアを形に！3D プリンタを中心とした試作から中量・大量生産まで対応可能なワンストップサービス
小間番号 67	<b>特殊電気加工技研(株)／東京都立産業技術高等専門学校(吉田政弘研究室)</b>
加工技術	絶縁性材料を放電加工するオリジナル技術の開発と展開微細電極加工装置を搭載した卓上加工機の技術紹介
小間番号 68	<b>広島大学</b>
加工技術	ナノ突起による摩擦係数低減およびスパッタ法による網目状構造 薄膜の形成
小間番号 69	<b>京都工芸繊維大学</b>
加工技術	新しい薄板成形法と関連する材料加工プロセスの開発
小間番号 70	<b>九州産業大学</b>
加工技術	粉体用大気圧プラズマ処理装置の実演展示
小間番号 71	<b>山下マテリアル(株)</b>
加工技術	今注目の熱伝導プラスチックをお手軽に試せるサービス絶縁しながら放熱したり、軽量化に寄与
小間番号 72	<b>(株)青山精工</b>
加工技術	超音波ロータリー加工機での微細加工品、3D プリンタ造形品、ウォータージェット加工機での切削品
小間番号 73	<b>(株)東新製作所</b>
加工技術	機構試作・実験機試作のプロフェッショナル！ 設計と製造で研究・開発をトータルサポート
小間番号 74	<b>(株) JMC</b>
加工技術	3D プリンターと精密砂型鑄造を活用した試作品製造から小ロット量産及び、受託 CT スキャンサービス
小間番号 75	<b>(有)岸本工業</b>
加工技術	【高精度】【表面粗さ】【可視化】をキーワードとした、プラスチック による加工部品・治具製作事例
小間番号 76	<b>小松ばね工業(株)</b>
加工技術	精密ばね:コイルばね(圧縮、引張)、ねじりコイルばね、ワイヤーフォーミング加工
小間番号 77	<b>ものづくり大学</b>
加工技術	・匠の技能伝承ツール開発と技能コンテンツの制作 ・「中小企業現場活性化支援」の紹介

小間番号 78	<b>(株)今泉鑄造鉄工所</b>
加工技術	鑄造品と機械加工品
小間番号 79	<b>日進工業(株)</b>
加工技術	Unique & Cutting Edge Injection Molding Technology
小間番号 80	<b>泰興物産(株)</b>
加工技術	熱溶融式 3D プリンタで作成した樹脂型を射出成形型として使用する短納期試作システム
小間番号 81	<b>宇都宮大学 地域共生研究開発センター</b>
加工技術	先端計測分析部門、及び光融合技術イノベーションセンター事業のご紹介
小間番号 82	<b>長岡工業高等専門学校</b>
加工技術	絶縁性セラミックスの放電加工技術・絶縁性セラミックスの微細、大面積、複雑形状加工サンプル
小間番号 83	<b>東海大学</b>
加工技術	ボールネジ・極細管の引抜き加工技術 / 工学部 精密工学科 吉田一也教授
小間番号 84	<b>東京工科大学</b>
医療・ヘルスケア	生花(バラ、あじさい)を加工した、長期保存が可能な贈答用、見舞用花とヒーリングフレグランスの展示
小間番号 85	<b>はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点/浜松医科大学</b>
医療・ヘルスケア	はままつ医工連携拠点及び浜松医大の医工連携人材育成、医療ニーズ・医学シーズ、外部利用共用機器の紹介
小間番号 86	<b>久留米大学</b>
医療・ヘルスケア	1.補助心臓装置 2.静脈圧測定装置
小間番号 87	<b>横浜医療機器ビジネス研究会</b>
医療・ヘルスケア	(公財)横浜企業経営支援財団/(株)池上精機/(株)ゼオシステム/ソルブ(株)/ ニイガタ(株)/ マイクロ・ダイヤモンド(株)/ (株)横浜ネプロス 横浜医療機器ビジネス研究会の会員企業による医療機器関連製品・技術の展示
小間番号 88	<b>(株)海老原製作所</b>
医療・ヘルスケア	この道一筋、50 余年の経験を生かす金型設計製作及び 射出成型の「究極の御用伺い会社」
小間番号 89	<b>大阪府立大学大学院</b>
医療・ヘルスケア	ナノインプリントリソグラフィーを用いて作製した機能性ナノ光デバイス
小間番号 90	<b>文部科学省ナノテクノロジープラットフォームセンター</b>
MEMS・ナノテク	全国 25ヶ所の大学・研究機関が一体となって、三つの技術領域(微細 構造解析、微細加工、分子・物質合成)に於いて、最先端設備と共に高度な技術支援を提供。利用事例をご説明し、利用相談にも応じます

小間番号 91	(国研)科学技術振興機構(JST)
マッチング	企業と研究者をマッチングする、産学連携・技術移転事業「マッチングプランナープログラム」のご紹介
小間番号 92	リンカーズ(株)
マッチング	ものづくりマッチングサービス Linkers の概要とマッチングの流れのご説明
特別展示	(一社) ガンダム GLOBAL CHALLENGE
2019年に18mのガンダムを動かすプロジェクト「ガンダム GLOBAL CHALLENGE」のご紹介	



## 出展者プレゼンテーション

**10月8日(木)**

10:25～10:45	日本大学産官学連携知財センター(NUBIC) 理工学部 教授 中原 明生
<b>超音波照射による固液混合材料の異方構造の消去法</b>	
高濃度固液混合材料は振動や流動などの力学的外場や電磁場を受けると塑性変形の形で外場の方向を記憶する。その材料に超音波を照射すると外場の記憶が消去され材料が均質な状態に初期化され割れにくい状態にできる。	
10:47～11:07	ながおか新産業創造センター(NBIC) / IPC(株) / (株)パインテック ① IPC(株) 三村 翼 ② (株)パインテック 吉井 敏
<b>①生産設備等で使用されている電子機器の延命化サービス ②仮想 COM ポート接続リモート制御モデム</b>	
①メーカーがサポートを終了した産業用電子機器を長年培った技術で延命するサービスのご紹介 ②高価な通信機器を使わず仮想 COM ポートを利用して、遠隔設置機器を制御する為のモデム応用技術	
11:09～11:29	(株)リプス・ワークス 受託加工グループ 営業責任者 照井 正人
<b>レーザーによる摩擦係数低減！！ 刃物・工具へ…</b>	
熱影響を極限まで抑えた超短パルスレーザーを使用したアブレーション加工事例のほか、摩耗、摩擦低減を目的とした微細周期構造を施すレーザーマイクロテクスチャ加工事例及び効果についてのご紹介。	
11:31～11:51	大阪府立大学大学院 工学研究科 准教授 遠藤 達郎
<b>ナノインプリントリソグラフィーを用いた機能性ナノ光デバイスの作製とセンサ応用</b>	
医療診断において高感度に測定対象物質の検出・定量が可能なデバイスは、コスト削減等利点がある。本発表では機能性ナノ光デバイス作製技術「プリンタブルフォトンクス」および高感度センサ応用について紹介する。	
11:53～12:13	(株)インターローカス(中小企業基盤整備機構) 代表取締役 篠田 淳一
<b>折紙式 3 次元プリンターおよび折紙ロボットの構築とその応用について</b>	
・折紙式 3 次元プリンターシステムとそこから得られる製造品・積層型 3 次元プリンターで得られる製造品との比較 ・世界初の折紙ロボットシステム ・紙だけでなく樹脂や金属まで折紙ロボットの説明と概念図	
12:15～12:35	(株) NAZCA(中小企業基盤整備機構) 代表取締役 君島 忠男
<b>フッ素成膜工程を大幅に減少した新たな成膜溶液と工法(CS1 工法)北海道大学</b>	
従来の 172nm の光線を用いての材料表面の下処理を薬液と工法により実現し、成膜工程を大幅に削減。安全で安価、生産性の高いフッ素・チタン成膜技術を北海道大学と共同で開発、特許出願。	

12:37～12:57	青山学院大学 理工学部附置機器分析センター 技術主幹 中村 新一
<b>ナノレベルの形態観察を可能とする透過電子顕微鏡(TEM)技術の活用事例</b>	
各種材料・部品のナノ領域を評価するためのTEM試料作製法と微細構造解析の活用事例を述べ、企業向け技術指導契約締結によって本学所有の大型分析装置が多数利用できることを紹介する。	
14:35～14:55	文部科学省ナノテクノロジープラットフォームセンター イノベーション拠点推進部 産学官連携推進 マネージャー 戸田 秀夫
<b>文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業の紹介</b>	
全国25ヶ所の大学・研究機関が一体となって、三つの技術領域(微細構造解析、微細加工、分子・物質合成)に於いて、最先端設備と共に高度な技術支援を提供する。利用事例をご説明し、利用相談にも対応する。	
14:57～15:17	鹿児島大学 山本研究室 理工学研究科 助教 山本 健太郎
<b>火山灰やリサイクルマテリアルを有効活用した環境に優しい藻場基盤材の開発とそのモニタリング</b>	
藻場の保全や再生を目的に、地域資源である桜島火山灰、産業廃棄物リサイクル材である陶磁器破砕片、固化材としては廃石膏を主とし、鉄分としては使い捨てカイロを混合することにより、藻場基盤材の開発を実施した。	
15:19～15:39	京都工芸繊維大学 機械工学系 准教授 飯塚 高志
<b>新しい薄板成形法と関連する材料加工プロセスの開発</b>	
新しい金属薄板成形法の開発に関する研究を中心に、せん断加工、異材突合せ接合、木材成形など関連する塑性加工法および材料加工プロセスに関する基本的な考え方や新しいアイデアを紹介する。	
15:41～16:01	九州産業大学 総合機器センター 主任研究員 古賀 啓子
<b>粉体用大気圧プラズマ処理装置の開発とその応用</b>	
大気圧プラズマにより、完全なドライプロセスで、高分子粉末の表面分子にアミノ基などの官能基を、高濃度に付加できる装置を開発した。処理したポリオレフィン粉末をポリマーブレンドへ応用した試験結果も紹介する。	
16:03～16:23	(有) 笠井製作所 代表取締役 笠井 潤
<b>そんなに精密ではないけれど重力滴下より確実な一滴がほしい！そんなニーズにお応えします。</b>	
缶をつるした重力滴下ではアバウトすぎ、栓の締め忘れも怖い。かといってディスペンサーと呼ばれる機器は精密過ぎて圧縮空気も必要でオーバースペックであった。	

10月9日(金)

10:25～10:45	近畿大学 理工学部電気電子工学科 教授 前田 佳伸
<b>光トライオードと電子式 CRDS ガス検出器</b>	
光トライオードは光信号で光信号を制御する光3端子信号増幅デバイスで、光版のトランジスタとして初めて開発された。また、高感度なガス検出器である電子式キャビティリングダウン分光分析装置の開発を紹介する。	
10:47～11:07	(国研) 科学技術振興機構 (JST) 地域イノベーショングループ マッチングプランナー 友田 和美
<b>(国研)科学技術振興機構「マッチングプランナー プログラム」の紹介</b>	
企業の方々が直面する技術的な課題をヒアリングさせていただき、課題解決に繋がりを大学等の研究成果とマッチングを仲介する。また、技術移転の可能性を検証するための研究開発費の支援等も行う。	
11:09～11:29	(一社)ALFAE・テック大洋工業(株) 共同体 (一社)ALFAE 会長 亀岡 孝治
<b>農と食の ICT 利用活用のための農業 IoT</b>	
IT 業界が「製品と技術」から「サービスとソリューション」に焦点を移している現況を踏まえ、環境モニタリングシステム「アグリサーバー」の事例を発表する。	
11:31～11:51	鹿児島大学 川崎研究室 理工学研究科 助教 三嶋 道弘
<b>簡易な 3 次元ビデオ計測システムと Web ベースによるデータ共有サービス</b>	
近年、3次元計測の需要が高まっている。高精度・高速に 3 次元動画を取得でき、さらに編集、配信するシステムを開発した。本技術は、医療・教育・ロボット制御などに幅広い分野で利用可能。	
11:53～12:13	島根大学 機械設計研究室 准教授 李 樹庭
<b>島根大学における機械要素設計に関する先端研究内容の紹介</b>	
航空機用薄肉歯車装置、産業ロボット用ピン歯車装置、宇宙開発用波動歯車装置、風力発電用遊星歯車装置の静・動的な運転性能のシミュレーション及び軸受の接触強度解析に関する研究成果を紹介する。	
12:15～12:35	スマイルリンク(株) 代表取締役 大林 万利子
<b>3D プリンタはどこまでビジネスに使えるか</b>	
多くの 3D プリンタが発表されているが、その使い方についての情報はあまり知られていない。本プレゼンでは、具体的に製造現場などでどの様に使われているのかを事例を含めて紹介する。	

12:37～12:57	東京工科大学
	医療保健学部 教授 後藤 正男
<b>生花を加工した長期保存が可能な贈答用、見舞用 花とヒーリングフレグランスの開発</b>	
現在、プリザーブドフラワーなどアートフラワーが注目されている。今回、生花を材料として、長期保存が可能な贈答用、見舞用アートフラワーを開発したので発表する。	
14:35～14:55	ディー・クルー・テクノロジーズ(株)(中小企業基盤整備機)
	取締役 ETM 美齊津 摂夫
<b>Beacon とメッシュネットワークを活用した見守りシステム</b>	
弊社の見守りシステムは、工場などの作業現場で「どこに」「だれが」「何人いるのか」を把握するだけでなく、体調異変を検知することで、事故の早期発見・早期対処による減災に貢献する。	
14:57～15:17	ライフラボラトリ(株)(中小企業基盤整備機)
	代表取締役 鈴木 和浩
<b>IoT により人・モノの動作・位置を分析し生産性を改善するシステム</b>	
加速度・ジャイロ・気圧センサーを搭載したウェアラブルセンサーで人の動きをセンシング、棚・壁・天井・モノに取付けたビーコンにより測位し、「いつ」「どこで」「何を」を取得、それを元に作業や動線を改善する。	
15:19～15:39	岩手大学
	三陸復興推進機構 ものづくり産業復興推進部門
	特任研究員 柳原 圭司
<b>釜石発、フッ素樹脂成形用高耐食・高耐摩耗スクリー材の開発</b>	
腐食摩耗被害の著しいフッ素樹脂成形装置に用いる金属材料として主流の Ni 基合金に対し、耐食性は同等で、耐焼き付き性および耐摩耗性に優れた金属材料の開発を行った。	
15:41～16:01	広島大学
	大学院工学研究院 准教授 加藤 昌彦
<b>ナノ突起による摩擦係数低減およびスパッタ法による網目状構造薄膜の形成</b>	
新規開発のプラズマ技術を用いてナノ突起を形成することにより、大気中・真空中で低摩擦係数を発現する表面を新規に開発した。また、鉛フリーはんだの延性を向上させる新規構造を開発した。	
16:03～16:23	リンカーズ(株)
	統括マネージャー 長友 理恵
<b>日本最大級の「ものづくり」マッチング・プラットフォーム Linkers を活用したマッチングの紹介</b>	
Linkers では大手中堅企業のニーズと、中小企業・大学のシーズを 90%以上の確率で結び付けており、多数の大手企業・メディアから注目頂いている。高確率でマッチング成立に至る仕組みを説明する。	

## 出展者と企業のマッチング会

実施日 : 10月9日(金)10:30~17:00

場所 : 小展示ホール(2F)

参加者 : 出展者(発注側)9団体  
大田区企業(受注側)11社

商談件数:12 商談

目的 : 出展者側の試作ニーズなどに対応できる大田区企業との  
出会いの場。

商談方式: 事前に出展者側がニーズを事務局に提示し事前にマッチング  
を決定する。1商談25分。



## 特別講演

### タイトル: **ガンダム GLOBAL CHALLENGE**

(研究開発特別講演)

講演日時: 10月8日(木)13:15~14:15

聴講者: 203名

会場: 4階 コンベンションホール

講師: 一般社団法人ガンダム GLOBAL CHALLENGE 代表理事  
兼 株式会社サンライズ 代表取締役社長 宮河 恭夫 氏

内容: 究極の夢として、実物大ガンダムを動かす事に挑戦。  
世界中からアイデアを募集します。



### タイトル: **~「もの造り」から「もの創り」へ~シミズの考える海洋未来都市構想**

(研究開発特別講演)

講演日時: 10月9日(金)13:15~14:15

聴講者: 122名

会場: 4階 コンベンションホール

講師: 清水建設株式会社 設計本部 環境・技術ソリューション本部 主査  
(未来都市構想プロジェクトリーダー) 竹内 真幸 氏

内容: ・都市を海に浮かべるという発想、海上未来都市構想 GREEN FLOAT  
・深海が産業化される未来に向けて、深海未来都市構想 OCEAN SPIRAL



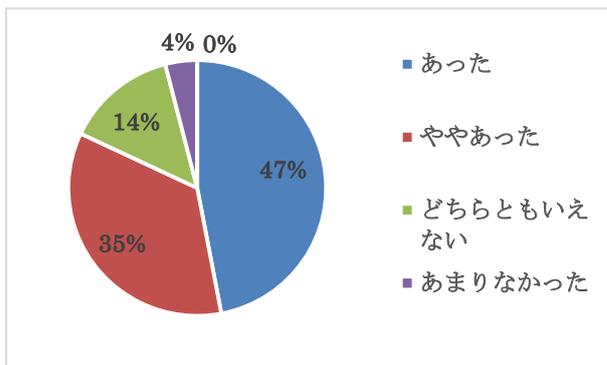
## 出展者アンケート結果

### 【出展者92コマの集計】

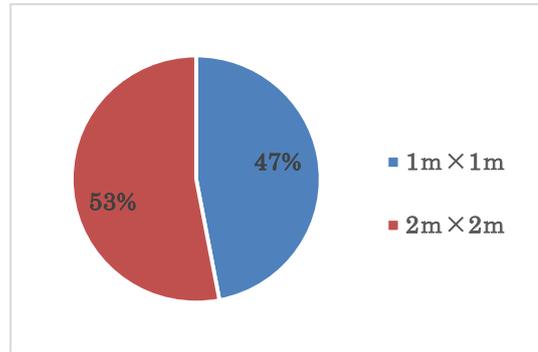
#### ●フェアでの交流について

質問内容	初日	2日目	合計
交流の件数 (名刺交換、商談の合計)	2,961	3,036	5,997
交流の内、可能性の高い件数	323	327	650

#### ●出展の成果



#### ●次年度の小間サイズについての希望



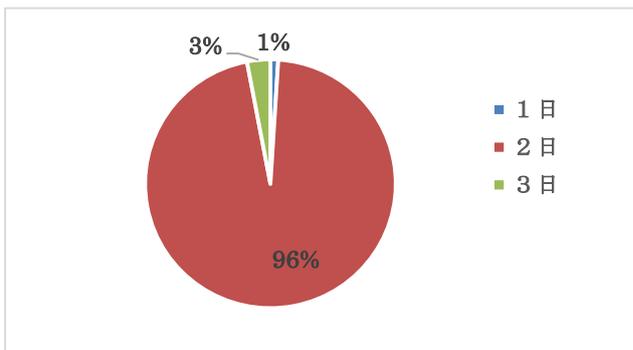
#### ●本フェア出展の目的(複数回答)

共同パートナー探し	34
知財・製品の販売先探し	45
その他の連携先探し	38
産学連携・産産連携活動PR	36
企業・大学・機関のPR	48
その他	4

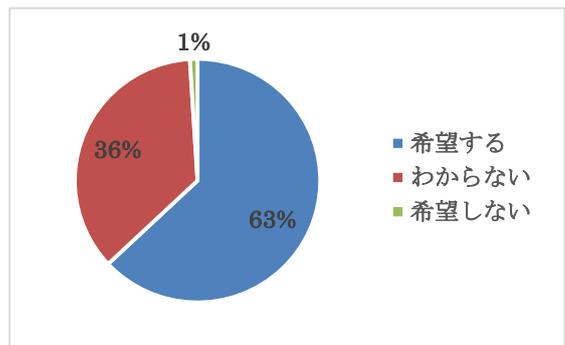
#### ●事前に実施した勧誘活動(複数回答)

訪問・電話勧誘	16
招待券配布	60
メール・FAXなどで勧誘	31
HP 掲載	43
ツイッター・Facebook で発信	7
ポスターを社内・学内掲示	44
雑誌に出展を広告掲載	1
その他	2

#### ●次年度のフェア開催期間についての希望



#### ●次年度の出展の意向



## 出展者からの声(抜粋)

小間が広くとてもやりやすかった。多くの人に来てくださり大変良かったと思います。
一般的な展示会より来場者層が濃い感じがする。単なる見学が少ない。
研究開発をテーマにしていることもあり、とても中身の濃い話ことができました。
昨年と同様、多くの企業から申し込みがあり良い出展でした。
来訪者に多少の波があった
場所によって立ち寄っていただける人数が大きく変わる
午前には比べ午後になると来場者が増え、ブースを来訪してくれる方も多くなった。
コマへの来場者数が昨年比 1.5 倍となった。展示テーマを変更したことが奏功したかもしれない。
昨年度より好評と思います。
想像していたよりも来場者が多く、交流も活発であった。
良かったです。また機会があればよろしく願いいたします。
初めての出展であったが来場者の質問も的確であり有意義であった。
面白い技術が多く、勉強になりました。
多くの企業や大学と交流できた。
日本の工業の技術は強い。様々な技術を見て素晴らしいと感じた。
イノベーションジャパンとの差別化が課題。
色々な商談ができた。
年々出展者の展示内容が高度化していると思う。大田区の企業への期待が高いと感じる。
色々な意見、コメントがもらえてよかったと思います。
来場者にはなじみの薄い展示内容であったが広報の機会として大変有用な催しだと感じました。
客層が良かった。主催者等、関係者の面倒見が非常に良かった。
製造メーカーの来場者が少なかった。
来場者数はそれほど多いと思わないがブースに立ち寄る率が高い。
特別講演のテーマが面白いものでよかった。
他の大きな展示会に比べて説明を聞いてくださる方が多いという印象を持った。
様々な指摘があったので今後の研究に生かしていきたい。
大田区内外の企業様との交流ができ、いくつかの提案や今後の展開についてお話ができた。
色々な方面の方が見えられてきてよかった。
来場者数が少ない気がします。
もう少し集客ができればと思います。
企業と学校のエリアを分けた方が良い
次回も出展したいが、相互補完の期待できる出展エリアの隣にしてほしい。

紹介を検討いただける企業があり、思っていたよりも成果があった。
昨年より介護関係に興味を持たれる方が多いと感じました。
有望な案件が獲得できた。
多くの分野の方がと交流できて有意義であった。
ブースにお越しいただくお客様と時間をかけて商談ができるため非常に充実した展示会となった。
研究内容に興味を持っていただける方が多数いらっしゃり、現場のニーズを知る良い機会になりました。
大田区のみならず全国から来場者が来ていて色々なご意見を聞くことができた。出展者との交流も勉強になりました。
入場者総数に対して立ち寄っていただける方の割合が高く、喜ばしい状況でした。
アンケート回収機の後ろの壁をなくしてほしい。入り口付近の来客状況、人の流れがわからなかった。
午前中の来場者が少なく感じた。
新技術の出展だけではなく、大田区の既存技術や商品を紹介するコーナーがあってもよいと思う。
ブース間口3mの小間が欲しい
今すぐの案件相談ではなく、長い目で見て仕事に発展する話が多かった。
出展は具体的な展示を行う必要があると感じた。
他のブースや講演内容が参考になった。
本展示会は来場者の質が違います。大田区企業のイメージも向上する素晴らしい展示会です。
昨年も出展していますが内容の濃い話が多いです。
具体的なシーズを持ち込まないと来場者には興味をいただけない感触がした。
来場者と展示テーマがマッチしていてよかった。
出展内容の分野が本イベントの他出展者とうまくマッチングし、参加者含め好感触でした。研究シーズを検討して来年以降の出展も検討します。
当校の連携について多くの企業様にわかっていただけて良かったと思います。
共同開発について打ち合わせができた。
来年もぜひ継続して出展したい。
当方の事業内容を知ってもらえ、他のプログラムについてもお問い合わせをいただくなど非常に良かった。

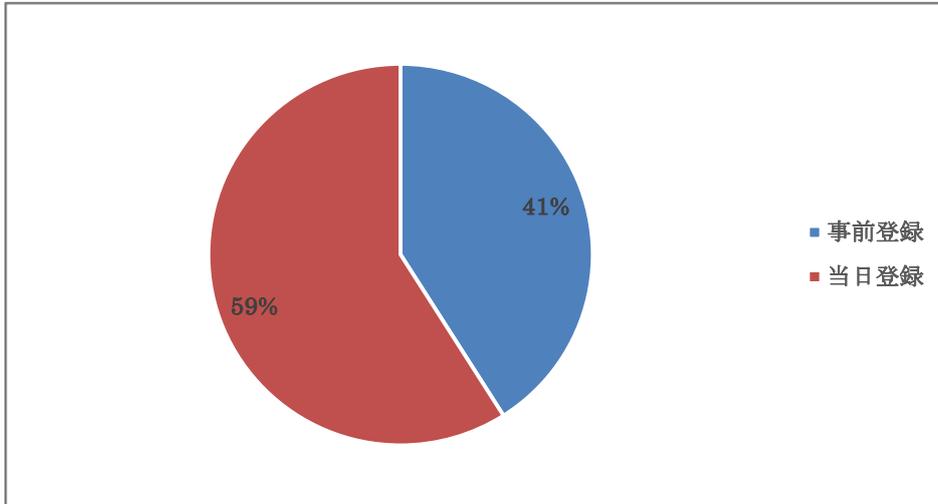
## 特筆すべき交流内容(抜粋)

自動車メーカー開発部門の引き合いを受けた。
機械部品、自動車部品の引き合いがありました。
当方の施設を利用して技術契約を締結し共同研究をしたいとの中小企業の方々が多数ありました。
地元企業との連携を具体的に検討していただけることとなった。
特殊金属の強度特性予測法に関する相談をいただいた。
某大学からの交流提案を受けた。
もっと深く話をしたい良い商談がありました。
サンプルの引き合いがあった
金型設計・射出成型技術サポート契約の可能性はある。
地方大学との交流ができた。
各種連携のオファーをいただいた。
共同研究やライセンス契約等、次につながる可能性のある具体的な話ができる。
活用方法や分野などについて色々なヒントをいただいた。
製品化後の導入先についての話し合いがあった。
農業関連の案件をいただいた。
研究成果の説明をご理解いただけたと思う。
コラボ企業の発掘ができた。
サンプル製作依頼をいただいた。
幾つか見積依頼をいただいた。(サンプル作成・大量生産物)
すぐに共同研究に結び付くものはなかったが関心をお持ちいただいた企業と意見交換を行うことができた。
支援機関のコーディネーターの方々と面識を得たので今後マッチングに向けた協力を期待したい。
当校のシーズは医療分野へのニーズが大きいことが分かった。
材質相談、特殊技術加工の提案をいただいた。
後日図面・データの送付をいただけることになった。
幾つかの大学からお声がけをいただいた。
加工依頼をいただいた。
実用化(ライセンス)導入を視野に入れた検討をいただけることになった。
数多くの連携の可能性が見られた。
試験に繋がると思われる案件があった。
連携候補企業の方からお話を伺うことができた。

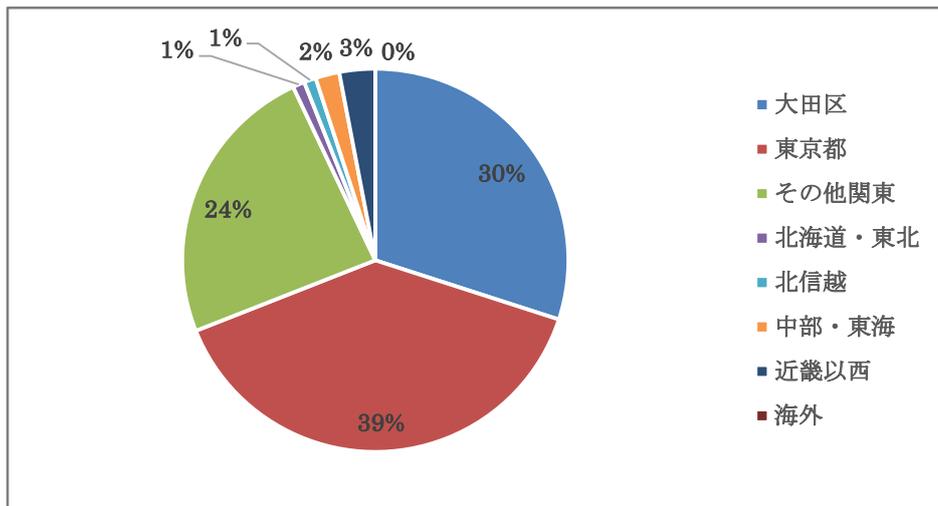
韓国地区代理店希望者と建設的な話ができる。
マグネシウムを使った食器類の開発の案件をいただいた。
分析センターを使ってみたいとのコメントが5件あった。
軸受メーカーから耐摩耗、耐食性の相談があった
試作の依頼を受けた
某出展企業との技術提携が始まることとなった。
特殊コーティング技術を持っている大学との連携が始まりそうである。
当社の技術を活用してくれる可能性のある企業と知り合うことができた。
共同研究の提案をいただいた
切削加工の依頼を受けた。
新しい分野からの問い合わせがあった
特殊技術製品の加工品
台湾企業との連携について話が始まりそうである。
技術マッチングの相談及び来航アポイントをいただいた。
加工の依頼をもらった。
測定及び評価の依頼をいただいた。
訪問のアポイントが取れた
実用化に向けた具体的な方策について交流が始まることとなった

## 来場者1865名のプロフィール集計結果

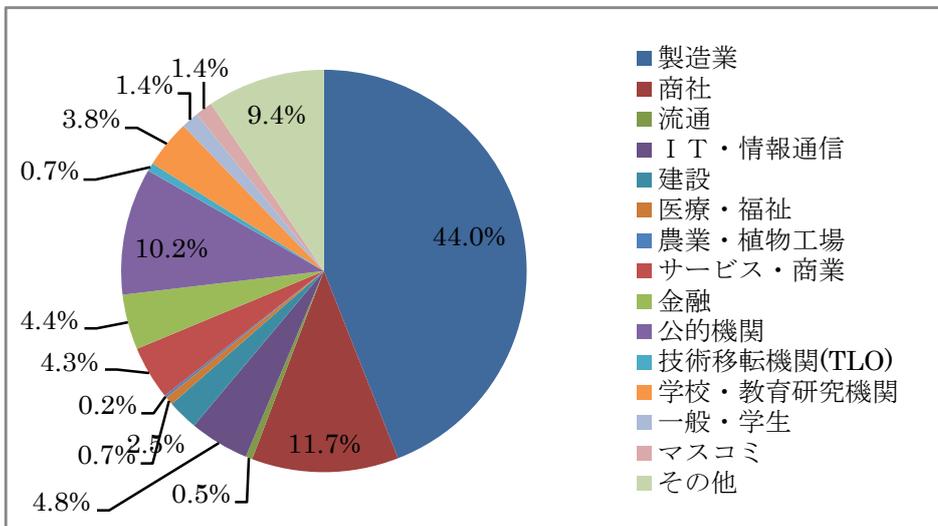
### ● 来場登録の方法



### ● 来場者の地域



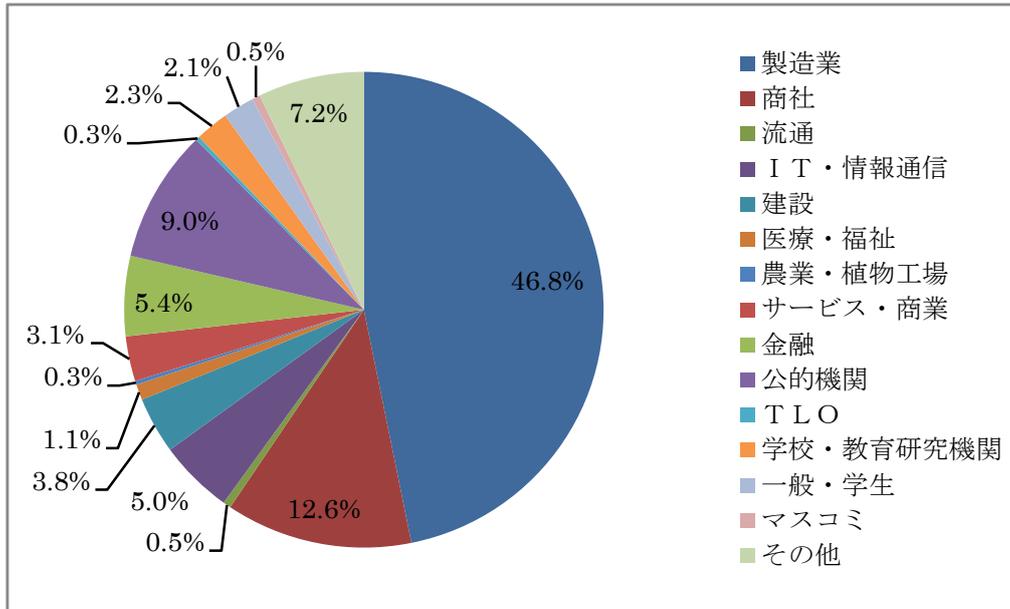
### ● 来場者の業種



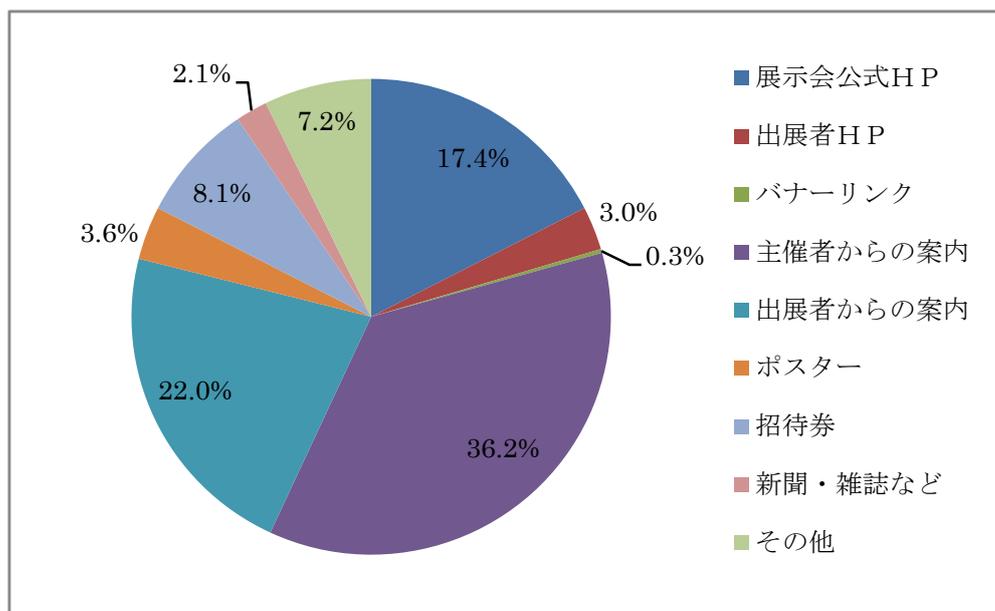
## 来場者アンケート結果

来場者総数	アンケート回収数	回収率
1,865	745	39.9%

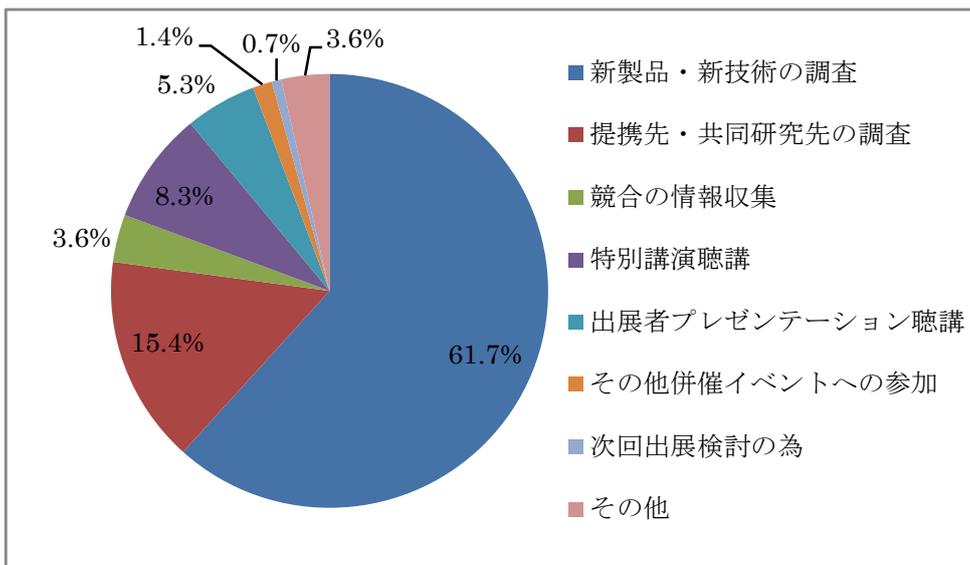
### ●アンケート回答者の業種



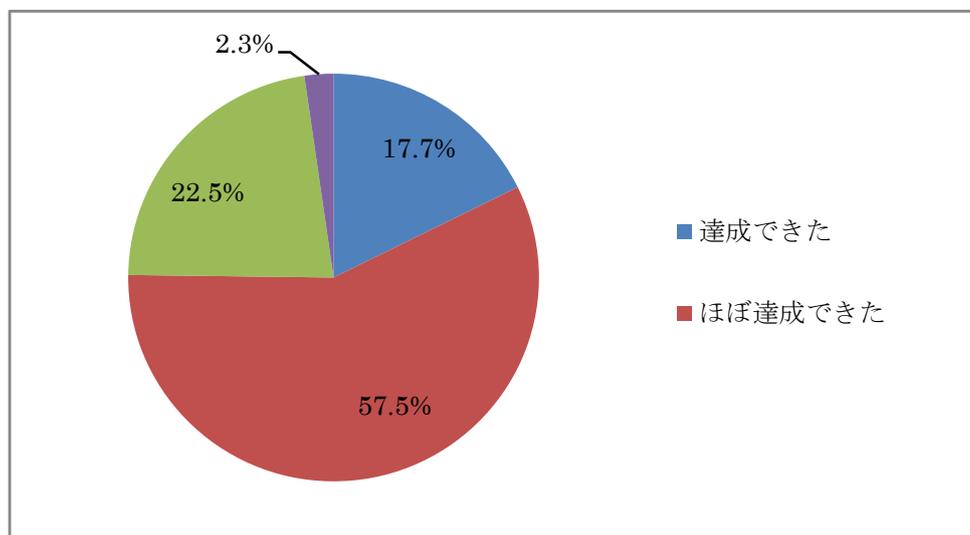
### ●来場のきっかけ



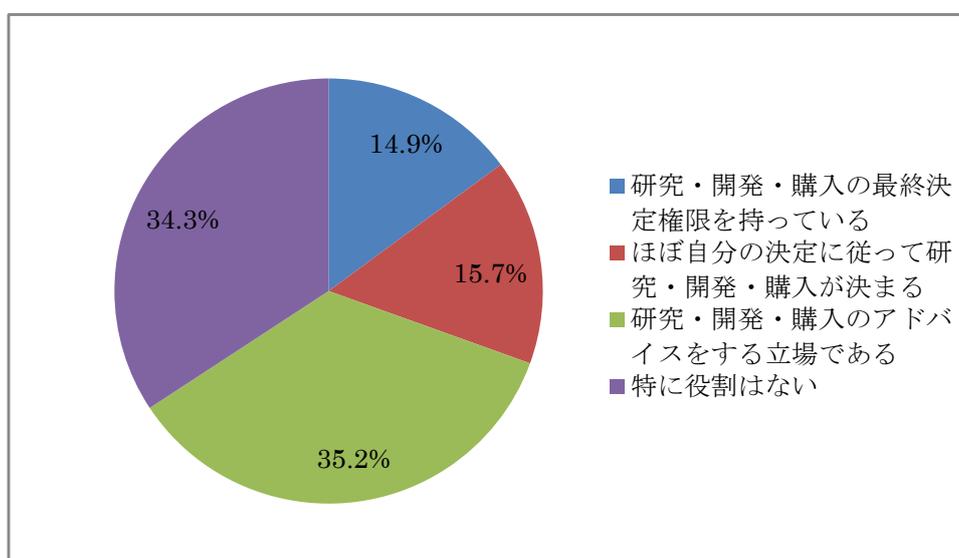
●来場の目的



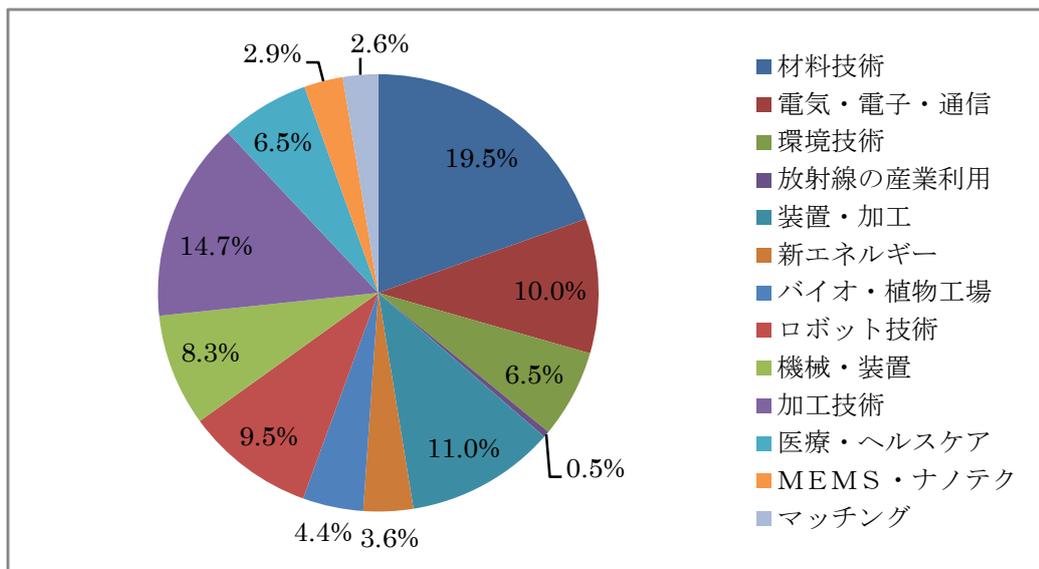
●来場目的が達成できたか



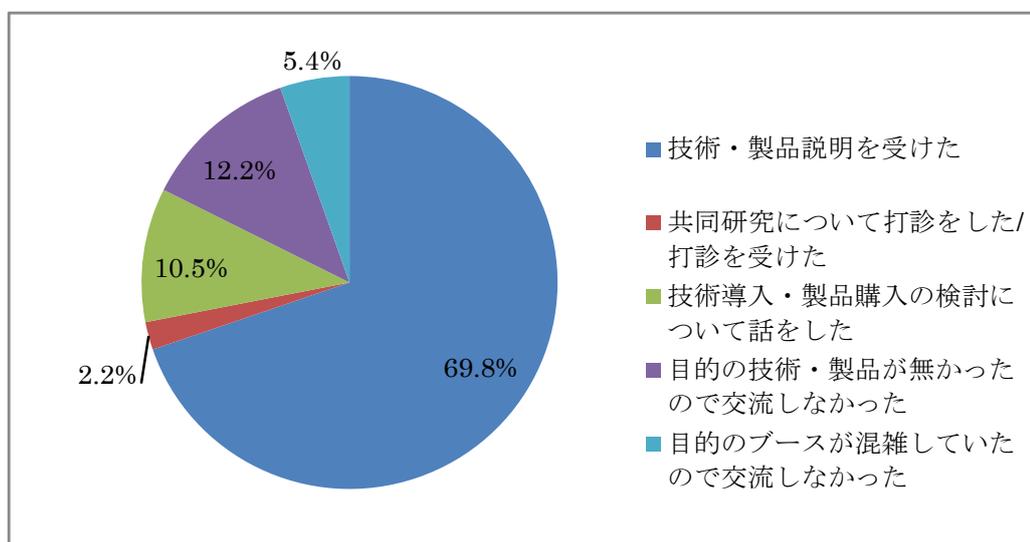
●職務権限について



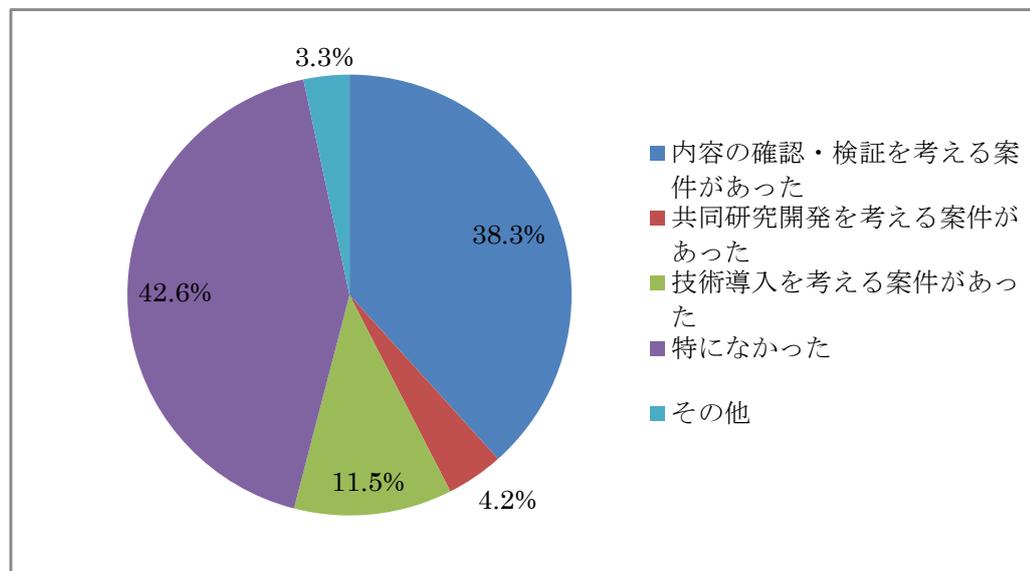
●どちらのブースに興味を持ちましたか



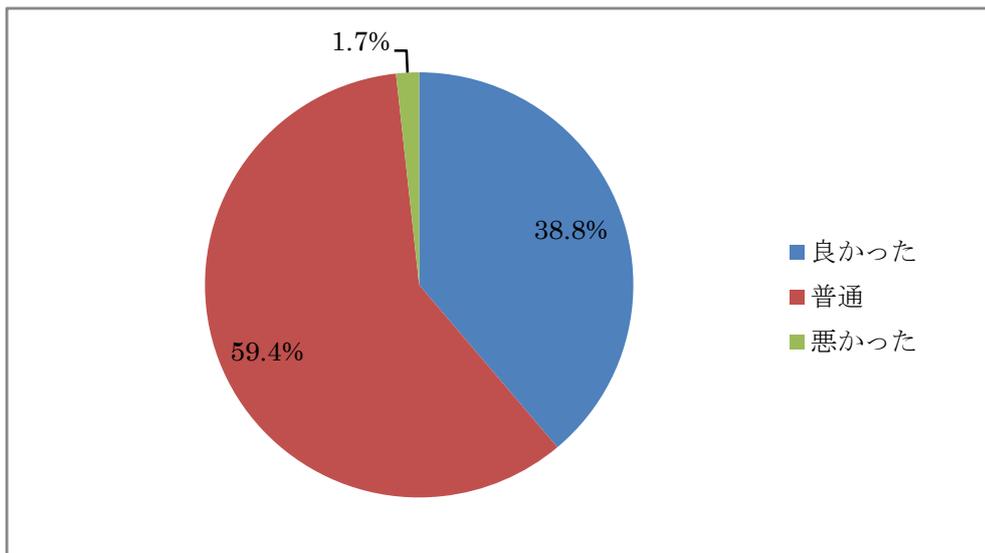
●当日の交流について



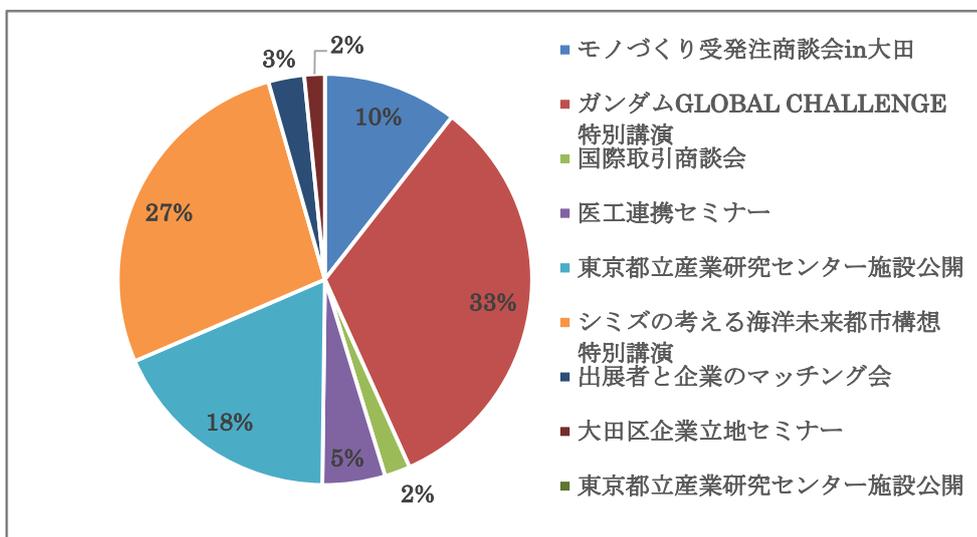
●今後の具体的な連携を考える案件



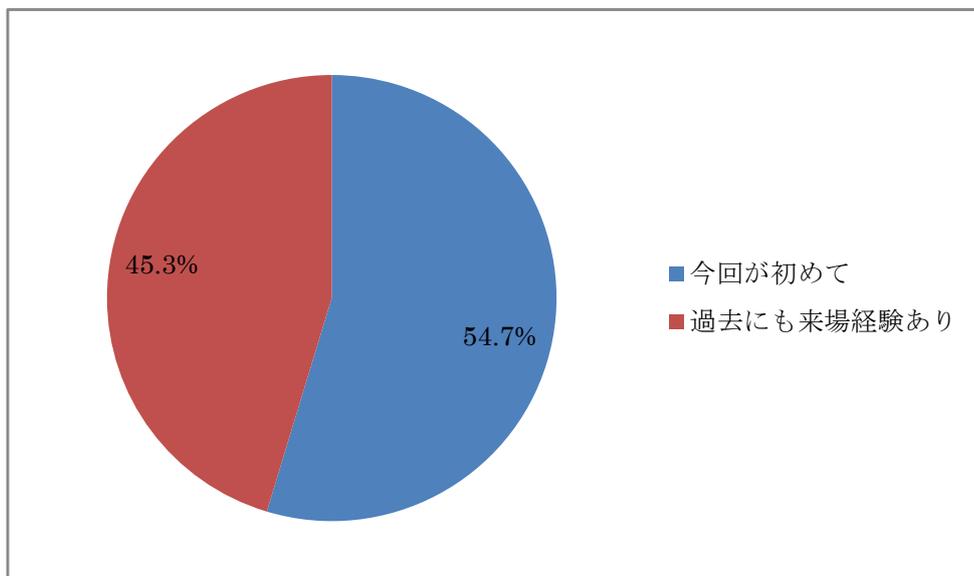
●会場のレイアウトについて



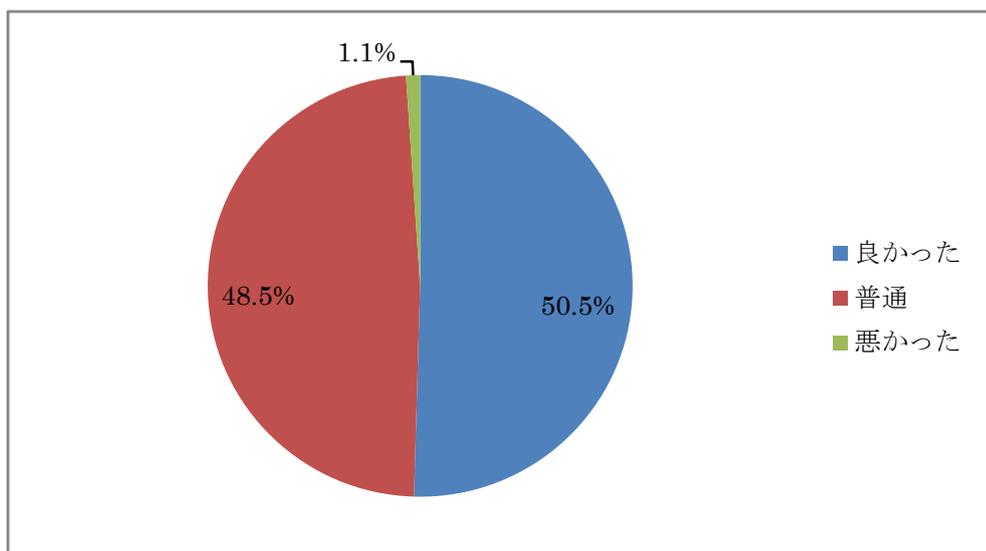
●参加した併催イベント: 247人



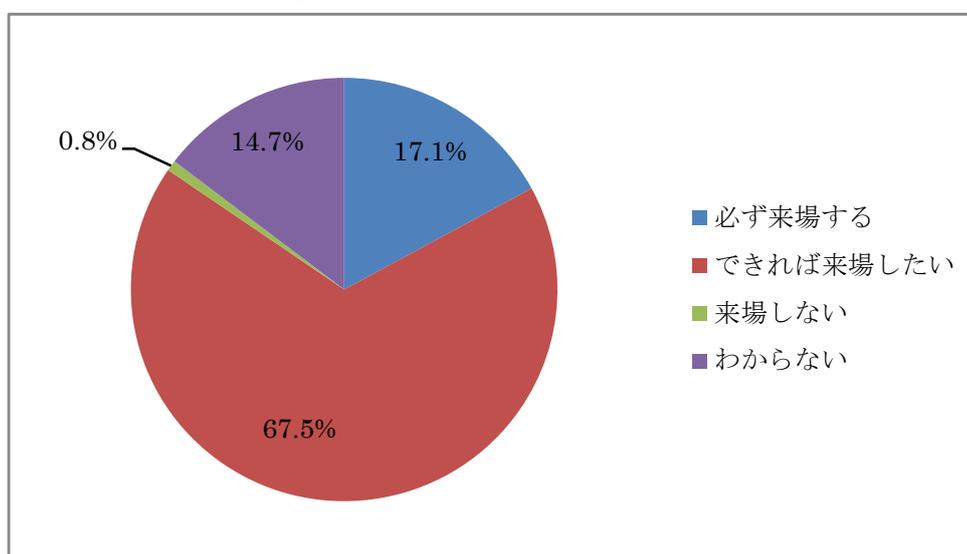
●過去の来場経験



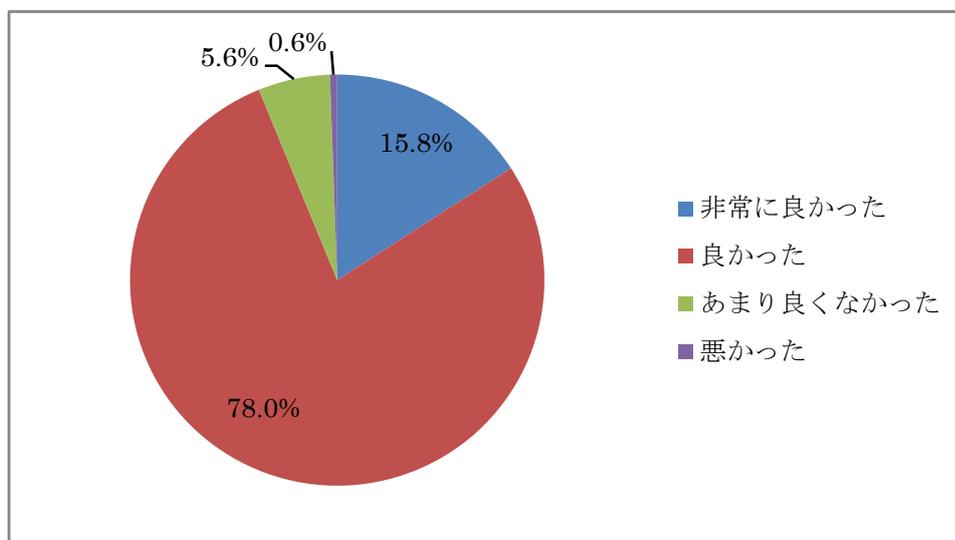
●会場内のサービスや会場の雰囲気について



●次回のフェアへ来場を希望するか否か



●おおた研究・開発フェアに対する感想

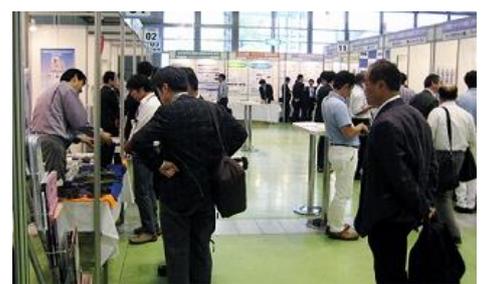
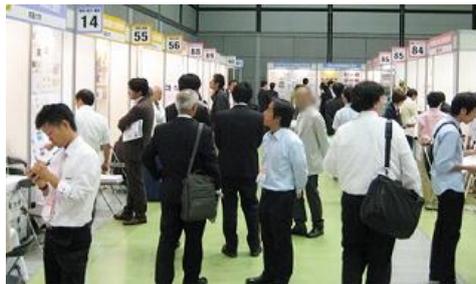
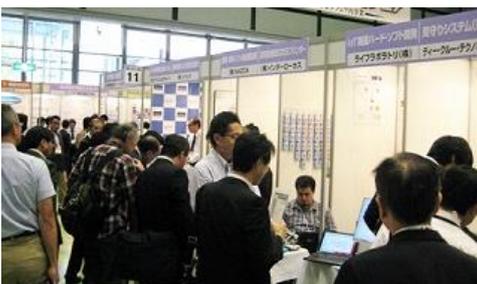


## 来場者の感想(抜粋)

特別講演を興味深く聴講できた。
ガンダムが良かった
技術志向で、より深く話が聞けたのでよかった。
加工技術のサンプルが欲しい
大田区企業の展示をもう少し多くして下さい
事前にWEB等で出展内容等を確認したい。興味あれば実物を確認したい。
建設業のメーカーを招請してほしい
出展数をもっと多いと更に良い
いつも受付に時間がかかる。改善してほしい。
身近で相談出来た
会場がコンパクトで落ち着いて見る事が出来ました。また次回も是非参加を考えたいです。
目的を持って来場したため質問等できなかった
目的を明確に持って来場しないと意味がないように感じた
ブースの前で立ち話をすると他の客が見る事ができなくなる。少し離れて商談をするとうい。
今回は科学連携を前面に出され、その目的に沿った展示というのはよかった、ただ従来と比べて企業サイドの熱さが一寸感じられなかった。
大学や高専の研究課題にも触れることができ良かったです
台湾企業の日本支社なので台湾ブースもあって、いろいろ情報交換ができた
特別講演、大変参考になりました。各展示も参考になりました。感謝します。
長く続くことを望みます
説明員が物静かで、紳士的なのは良い。反面こちらから尋ねないと反応しないブースも多く、もう少し自社製品技術に積極的であってほしい。
様々な地域の中小企業を知りたいため、まとめた情報をもっている公的組織があると助かります。
技術展示会の色彩が濃く、即、委託できる先が少ない。
材料、理論と製品の比率が4:1ぐらいでしたが、製品系(機械・システム)がもう少し見たい所です。
IT関連の企業展示を希望する
中央の商談エリアを通りにくい(通路が狭い)
高専のブースを見る事が出来、新鮮だった。
新商品の提案に参考になった
出展者の案内を五十音に列記していただくとすぐに検索できる
会場にゆとりがあって良かった
次回は時間に余裕をもって来てみたい
半導体に関わる材料、加工技術が少ない様に感じました。

## 広報宣伝活動

項目・媒体名	種類	数量	実施期間
公式WEBサイト掲載	WEB	5ヶ月間	3月上旬～10月
日刊工業新聞社HPバナー掲載	WEB	1ヶ月間	9月4日～10月3日
J-netでのWEBリンク	WEB	1ヶ月間	9月上旬～10月
モノづくりマッチング JAPAN	WEB	1ヶ月間	9月上4旬～10月
招待券を展示会、窓口等で配布	配布物	8,000部	8月下旬から
各金融機関で招待券配布	配布物	3,000部	9月上旬から10月会期まで
ポスター A1サイズ	配布物	100部	8月下旬から
ポスター A1サイズ	ポスター掲示	区施設7ヶ所	8月下旬から
ポスター A3サイズ	ポスター掲示	区内掲示板329ヶ所	9月24日～29日
マークラインズ(自動車業界向け)	メールマガジン	5,000通	9月4日
日刊工業新聞社	メールマガジン	42,500通×2回	9月14日、28日
日刊工業新聞社	メールマガジン	80,000通	10月5日
日刊工業新聞社	メールマガジン	140,000通	10月6日
案内状FAX送付	FAX	10,993通	9月中旬から10月会期まで
案内状メール送付	メール	8,800通	9月30日
MICEメールマガジン	メールマガジン	12,000通	10月7日
テクノプラザ広告	広報誌	6,500部	9月号
イノベーションズアイ(フジサンケイビジネスアイ)	メールマガジン	9,000通	10月8日
日刊工業新聞社	新聞記事	420,000部	9月22日
日刊工業新聞社	新聞広告	420,000部	10月7日



■公式WEB

■大田区ツイッター

■日刊工業新聞HP

■日刊工業新聞一面広告掲載

■テクノプラザ

■招待券配布



■イノベーションズアイ

作成

公益財団法人大田区産業振興協会  
 市場開拓支援グループ 国内市場チーム  
 東京都大田区南蒲田1-20-20  
 大田区産業プラザ(PiO)3F  
 TEL:03-3733-6126